

高田高校安塚分校だより



# 直峰通信



平成30年9月10日(月)発行

## 「学び合い」アクティブラーニングの実践



分校の特色でもある「学び合い」の授業が、7月19日(木)に行われました。

上越教育大学西川純教授のご指導を仰ぎながらの「学び合い」アクティブラーニングの実践授業です。今回は、1年生「コミュニケーション英語Ⅰ」、2年生「数学Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」の3つの授業で実践しました。「学び合い」は、生徒一人ひとりが主役になり、分からないことをお互いに教え合う授業です。「学び合い」の重点は、限られた時間の中で、だれも置いてきぼりにしない、そして、皆が分かるようになることです。うまくいかなくても難しくても皆で努力し、理解するまで頑張る。これがこの「学び合い」授業です。今回の英語の授業では、ALTの先生も参加していただきました。

今後も、「学び合い」の授業を進めて行きます。異学年で行うことや、異教科で行うことなど西川先生から教えていただきました。いずれも、「皆が分かるようになる」が重要なことです。分からないことをそのままにするのではなく、皆が理解できるように、力を合わせて乗り越えましょう。

## 命の大切さを学ぶ教室 8月29日(水)



3年前に交通事故で当時17歳の次男を失った交通事故被害者遺族で新潟市在住の丸山潤様をお迎えして、「命の大切さを学ぶ教室」～戻らない命、今生きていることの大切さ～の題で、ご講演していただきました。丸山さんは、自転車で下校中の次男が横断歩道を渡っていたところ、大型トラックにひかれ亡くなったことを説明されました。「あの日以来、一日として次男のことを思わない日はない。ただただ次男を返してほしい」と深い悲しみを語られました。交通ルールを守っていた次男が命を奪われたことに「誰もが突然、被害者にも、加害者にもなる。だからこそ今を生きているかけがえのない命を大切にしてください。」と訴えられました。

丸山さんの大きな悲しみは、我々の交通安全への意識や今後の生き方にしっかりと響きました。

新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当:教頭 南方伸之〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地

電話 025-592-2306

FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/yasuzukabun.html>

mail school@takadayszk-h.nein.ed.jp